会　議　録（２月）

令和７年２月２６日（水）9:00～
五ヶ瀬町役場２階　２０１会議室

※教育委員会事務、事業に係る点検評価について、３月議会に提出、説明を行うため評価状況を確認いただくことを主題として開催した。

１　開　会（８時５７分）
２　教育長あいさつ
３　会議録署名委員の指名について（　寺本　俊文　　委員）
４　議　題
（１）報　告（～２月下旬）
①経過報告
・2/16 第５５回町民駅伝競走大会（ロードレースは雨天予報により事前中止）
全１４チーム（オープン４チーム含む。）各種反省点もあるが、精査して継続開催を行っていく。
・2/13 あおすぎ会　開催状況報告
・2/18 地域学校協働活動協議会
スタッフ不足、高齢化など様々な課題が生じてきている。多くの方々にご協力いただいているが、引き続きご理解協力をいただき活動を続けていく。
・五ヶ瀬中学校屋根改修（雨漏り対策）入札済

（２）協　議
①　教育委員会事務、事業に係る点検評価について
令和５年度事業について、次長、指導主事より自己点検の方法、評価状況について説明した。
・主な評価項目及び評価状況について説明を行った。
（質疑・意見）
教育委員会の公開について、実績は？
申し込みはない。傍聴申し込みについて、あっても県の教育委員会。わずかではあるが実績がある。
Ｑ評価の基準について、概ねこのような方法なのか？
Ａ課題の大きさ、コロナ禍での実績についての評価は、主観も入ることからなかなか難しい。どの自治体もこのような内容により点検評価をしている。町の総合的計画との整合性も必要であり、明確な評価基準が少ない状況である。今後もすり合わせをしていきながら、評価をしていきたい。
Ｑ庁内でも連携していく必要があるのではないか？
Ａ確かに、実施主体の課だけの取り組みではなく、関係課とつないで事業を進めていく必要がある。
Ｑ長く続く事業も、単純に続けるのではなく、見直しをして実施、縮小など考えていく必要があるのでは？
Ａ組織の育成も含めて、社会教育の流れを止めることはできない。対話を通じて、議論により精査する必要がある。国スポに取り組むなかで、現行の

事業などの点検も行っておくことが必要である。

② 小・中学校卒業式の出席について（教育委員会　告辞）
資料なし　教育次長が説明を行った。
中学校　３/１６（土）　五中　教育長　教育委員４名
小学校　３/２２（金）　鞍小　教育長　曽我部
三小　寺本
坂小　次長　※藤善　保護者
上小　興梠

５　その他（課題整理）
教育次長から、口頭説明を行う。
Ｑスキー場について、町民割引について、早い時間にスキー場発券機で購入したので割引適用にならなかった。わかりやすい周知が必要では？
Ａ子どもたちにわかりやすい説明は必要であり、次のシーズンに備えての反省点として生かしていきたい。（情報共有　子供にも伝える必要である）

６　連絡事項等
教育次長から、別添資料について説明を行う。
（１）教育委員会の行事予定（３月～４月）について
始業の日　４/７（月）
中学校の入学式　４/９（水）
小学校の入学式　４/１１（金）

（２）次回の委員会の日程について
３月２５日（火）　午後　５時００分から
※関係職員の異動の場合、会議終了後送別会を予定

７．閉　会（１０時００分）

教　育　長

会議録署名委員

会議録調整者